

地域活動支援による国民参加の緑づくり活動推進事業（拡充）

【平成19年度概算決定額 168,646（150,000）千円】

事業のポイント

緑化行事の開催等により、国民参加の森林づくり活動を広く国民に普及・啓発してまいります。

企業やNPO等の森林整備・保全活動のサポート体制の整備及び活動の評価手法の開発を行います。

- ・ 森林の整備・保全に当たっては、企業、NPOなど多様な主体による国民参加の森林づくりの推進が重要となっています。
- ・ 企業の社会的責任（CSR）に対する関心は高まりつつあるものの、森林の整備・保全活動は一般の企業にとっては馴染みの薄い分野であり、また、森林ボランティア団体は活動に当たって資金やフィールドの確保等で苦勞しているとの声も聞かれるところです。
- ・ 森づくり活動を広めるとともに、活動の質を高め、継続性を確保していくためには、企業・NPO・森林所有者を結ぶなど様々なサポート、地域ニーズに応じた森づくり活動の企画・提案、活動を検証・改善するPDCA（Plan, Do, Check, Action）サイクル確立のための活動評価などが必要です。

政策目標

【サポート体制の整備】

企業やNPO等の森林整備・保全活動をサポートする森づくりコミッションを全都道府県に設置（平成21年度末）

<内容>

1. 緑づくり普及・啓発

全国的な緑化運動の普及・啓発を図るため、全国植樹祭、全国育樹祭などの国土緑化行事の開催や巨樹などの国民に身近な森林・樹木の保全・管理技術の開発と普及を支援します。

2. 森づくりコミッション活動の促進

企業、NPOなどの森づくりをサポートする森づくりコミッション活動を促進するため、活動マニュアルの作成、研修の実施、活動フィールド情報のネットワーク化などを支援します。

また、都市住民による花粉症対策などの先駆的・先導的な森づくり活動などを支援します。

3. 企業の森づくり活動の促進

企業の森づくり活動を促進するため、企業の社会貢献ニーズ調査、企業の経営者やCSR担当者などを対象としたシンポジウムの開催、森づくり活動の評価手法の開発を支援します。

<補助率>

定額

<事業実施主体>

民間団体

<事業実施期間>

平成18年度～22年度（5年間）

[担当課：林野庁研究・保全課]